

AKITA

<http://www.akitajc.jp/>

JCNEWS

February
2010 **2**

発行人：川口 雅文' 発行所：(社) 秋田青年会議所 総務・広報委員会
〒010-0951 秋田県秋田市山王 2-1-54 三交ビル 3階 TEL018-824-7070 FAX018-824-7071



講師 秋田県立大学地域連携・研究センター教授 谷口 吉光

2月例会 テーマ 秋田の特色を活かした 新しい地域活性化を考えよう

担当委員会 地域連携推進委員会 委員長 中泉 俊幸



写真：2/10 秋田キャッスルホテル

地域連携推進事業を終えて

地域連携推進委員会 副委員長 山科 優

2月9日(火)秋田キャッスルホテルにおいて、“秋田の特色を活かした新しい地域活性化を考えよう”をテーマに、講師例会を開催いたしました。講師の谷口先生は、県立大学所属の農学博士。地産地消のNPOを主催しており、現代用語を掲載する事典においても、地産地消の項目に谷口先生の名前が出てきますが、地産地消に限らず、環境分野でも、県内の自治体等が主催する環境保全運動の顧問や委員を務めています。

学校の中に籠らず、地域の人たちと触れ合い、実践を伴った学術活動をする事信条としている講師であるので、講演では、具体的な地域活性化の例や、その方法を多く知ることが出来ました。最近の主な活動であった、昨年末の男鹿市での、しょつつるを使った地域活性化について、特に時間を割いてお話を聞くことが出来ましたが、こ



の成功例からは学ぶところが多かったです。

中でも新聞やテレビでも大きく紹介されましたが、全国的にも評価を得ている、イタリアの魚醤の関係者(副知事、市長を含む9名)と、男鹿のしょつつるの関係者で開催された「イタリア魚醤フォーラム」についてのお話では、このイベントの開催は、企画から実行されるまで2か月程度しか時間がなく、通訳や送迎の手配等、様々な段取りが必要だったはずですが、まさに地域と連携を図ることで、その成功に至った背景を知りました。

我々も企画から事業を実行するまで短い準備期間ではあっても情熱とアイデアと、そして、地域の方々との関係を密にする事で、秋田の特色を活かした自由な発想の事業が、より大きく発展する事が可能であることを学ぶことが出来ました。谷口先生におかれましては体調がすぐれない中にもかかわらずご講演をいただき、本当にありがとうございました。

3月例会のお知らせ

3月例会 テーマ 「地域・企業発展のため、真のリーダーシップを身に付けよう」

松尾氏の考えるリーダー像とは、ついていきたいと思えるリーダーであり、みんなの英知を集められる力であり、人の成功を実現してあげることである。講演では、「地域・企業発展のため、真のリーダーシップを身に付けよう」というテーマで、郷土・秋田で働く企業人、組織人があるべきリーダーシップを再認識し、そして理解し、自らだけではなく他者をも感化させていくような再発見が得られるご講演をいただきます。

【実施日時】 2010年3月10日(水) 受付18:00～ 例会開始 18:30～

【会場】 秋田キャッスルホテル 4階 放光の間

※「MY箸をご持参ください」…09年2月例会より実施している継続環境運動です。

※事業についてのお問い合わせは事務局へご連絡いただくか、もしくはホームページをご覧ください。

秋田ブロック協議会・懇談会・新年祝賀会 のご報告

出向理事 加藤 誠 (秋田ブロック協議会 副会長)

2月6日(土)恒例の秋田ブロック協議会、合同懇談会が秋田キャッスルホテルにて開催されました。秋田JCからも多数のメンバーに登録をいただき、ありがとうございました。

今年のアカデミー委員会には秋田JCから阿部隆志君、加茂谷博文君、鎌田祐輔君、萩原博則君、船木彰君の5名の出向メンバーがおり、午後から開催された、アカデミー開校式及び第1回委員会では青井智先輩のファシリテーターのもと、必死に何かを得ようと学んでいる姿が見て取



れ、今後のJCライフにおける飛躍の第一歩としていただきたいと思いました。

続く合同懇談会では「明日の輝く秋田に向かい」JAYCEEが「心の月」を先立てて、いま行動に」のスローガンの下、2010年度、橋本聡会長の方針説明をお聞きし、ブロック協議会役員、川口雅丈'理事長をはじめとする会員会議所理事長の方針説明が行われました。中でも地域のデザイン創造委員会の高橋大輔委員長におかれましては、素晴らしい事業となるような内容の発表でした。また当日、総務委員会としてご活躍された三浦委員をはじめ、事務局の細谷、杉淵両事務局次長におかれましては、大変お疲れ様でした。7月3日、鹿角の地で開催されるブロック大会に向けて、幸先の良いスタートができたのではないかと思います。最後になりましたが、皆様のご協力のもと盛大に開催できました事を感謝申し上げ、報告とさせていただきます。



《2010年度 出向者》

【日本JC】

総務委員会	委員長	小畑 宏介
総務委員会	総括幹事	鈴木 亮
総務委員会	委員	武石 純
総務委員会	委員	佐賀 晴樹
総務委員会	委員	加賀屋久人
総務委員会	委員	小川 優
総務委員会	委員	北嶋 大輔

【東北地区協議会】

地域から頼られるJC確立委員会	副委員長	滝田 敏喜
	委員	根田絵美子
ゼミナール委員会	委員	仙北谷 聡

【秋田ブロック協議会】

直前会長		長谷川尚造
副会長		加藤 誠
地域のデザイン創造委員会	委員長	高橋 大輔
地域のデザイン創造委員会	運営幹事	山内 武
地域のデザイン創造委員会	委員	田口 正人
地域のデザイン創造委員会	委員	伊藤 宏基
事務局	次長	細谷 太郎
事務局	次長	杉淵 一志
わんぱく相撲運営委員会	副委員長	浅利 太郎

総務委員会	委員	三浦 圭介
L O M連携委員会	委員	木村 昭彦
ブロック大会運営委員会	委員	本田 正博
J C運動推進委員会	委員	越中谷正博
アカデミー委員会	委員	阿部 隆志
アカデミー委員会	委員	加茂谷博文
アカデミー委員会	委員	鎌田 祐輔
アカデミー委員会	委員	萩原 博則
アカデミー委員会	委員	船木 彰

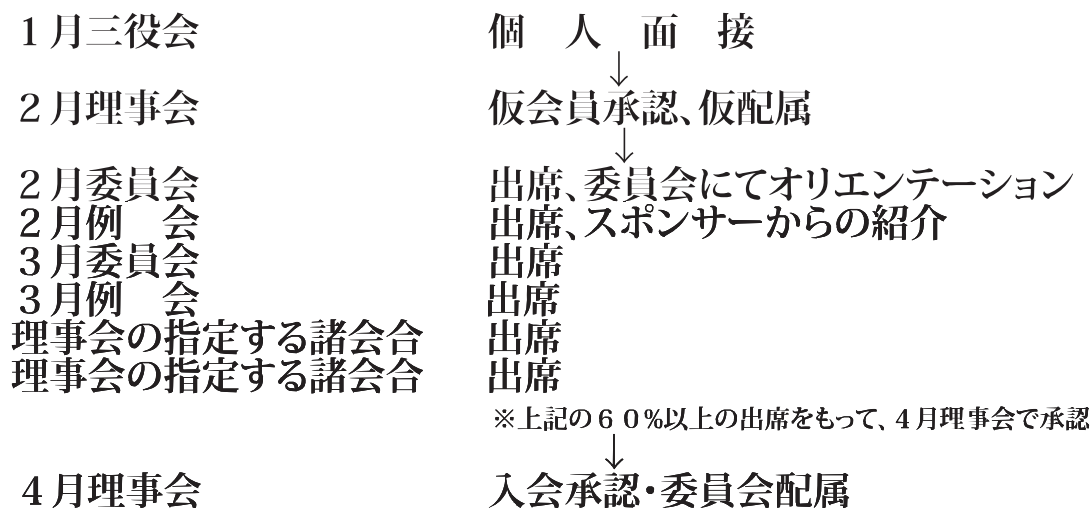
秋田青年会議所への 入会方法の変更のお知らせ

本年度より、会員に関する規定を変更し、随時入会が可能となりました。今年は川口理事長の熱い想いのもと、メンバー全員が会員拡大会議の議長というつもりで、多くの入会者を募ります。入会承認の方法や入会金に関しても、変更を致しましたので、ご確認の上、入会希望者に対してご説明いただけますよう、宜しくお願い致します。

会員に関する規定

	変更前	変更後
第2章 正会員 (入会の申込) 第3条2	入会申込書の提出締切は、上期募集2月末日、下期募集8月末日の年2回とする。	入会申込書の提出締切は、毎月10日の年12回とする。
第2章 正会員 (審議と選考) 第4条	理事長の委任を受けた委員会(以下「担当委員会」という)は、書類審査し、その結果を理事長に報告しなければならない。	理事長の委任を受けた会議・委員会(以下「担当委員会」という)は、書類審査し、その結果を理事長に報告しなければならない。
第2章 正会員 (審議と選考) 第5条	理事長は、審査結果を上期募集は4月、下期募集は10月の定例理事会にはかり、仮会員としての入会の承認を得なければならない。	理事長は、審査結果を定例理事会にはかり、仮会員としての入会の承認を得なければならない。

入会承認スケジュール(1月の場合)



- 入会金 30,000円
- 年会費 140,000円 (入会月によって変動いたします)

詳しくは**WEB**で!

<http://www.akitajc.jp/>

詳しい情報や写真などはホームページに掲載しております。